

(配布先)
支店長・副支店長
施工担当部署長・建設所長
副部長・副所長・統括工事長
安全長・安全主任
工事長・工事主任
関西支店取引業者災害防止協議会長

事務連絡(2024-42)
令和6年11月27日

関西支店 安全環境部長

死亡災害の撲滅について（指示）

11月に発生した次の3件の死亡災害について、安全環境担当副社長より死亡災害撲滅に向けた通達(別紙1)が発出されました。

1件目は、11月13日(水)、他支店造成工事において、キャリアダンプが逸走して法肩から約1.2m墜落し、運転していた建設機械運転工が死亡した災害、(別紙2参照)

2件目は、11月16日(土)、他支店改修工事において、高所作業車のブーム伸縮ワイヤーが切れ、急激にブームが縮んだことで防水工が投げ出され、胴ベルト型安全帯に宙吊りとなり死亡した災害、(別紙3参照)

3件目は、11月20日(水)、竣工間際の他支店新築工事において、吹抜床端部のシーリング作業をしていた作業員が、安全帯、ヘルメット未着用で約6m墜落して死亡した災害です。(別紙4参照)

1件目と2件目の災害については、現在も原因調査中であるが、操作者の健康状態やリース会社のメンテナンス管理の状況など、当社の管理の届きづらいところで発生しています。また、3件目の災害については、明らかに阻止することができ、当社の安全管理の真価が問われる事案と捉えており、重点施策として墜落災害の撲滅に取り組んでいるにも関わらず、このような災害が発生したことは誠に遺憾です。

このような事態を重く受け止め、死亡災害の撲滅に向けて、下記事項について確実に実施するよう指示します。

記

1. 建設機械運転工の体調の確認と、事故原因究明につながるドライブレコーダーを設置すること
2. ワイヤーを使用した機械器具すべてを洗い出し、リース会社にワイヤー点検を実施させ、その点検結果を確認すること
3. 竣工間際の現場においては、ちょっとした手直し工事であっても安全性を検証後に作業を開始することに加え、墜落リスクのあるエリアに対し竣工までの管理ルールを定め、そのルールを確実に守るよう関係者に周知すること

※この事務連絡は、通達(安環安)24-07及び示達本(安環安)24-14安全環境本部(令和6年11月27日)発行に基づき作成しました。

以上

(配布先)
関係部門長

通達(安環安)24-07
令和6年11月27日

副社長
(安全環境担当)

死亡災害の撲滅について(指示)

非常に残念だが、当社の作業所において、11月に立て続けに3人の方が亡くなる災害が発生した。これは、過去にない異常事態である。

当社として、工事に従事される方の安全を守れなかったことは痛恨の極みであり、現在、事故の原因については究明中であるが、安全環境本部より再発防止の指示を出すので、死亡災害の撲滅に向けて遺漏のない対応を徹底すること。

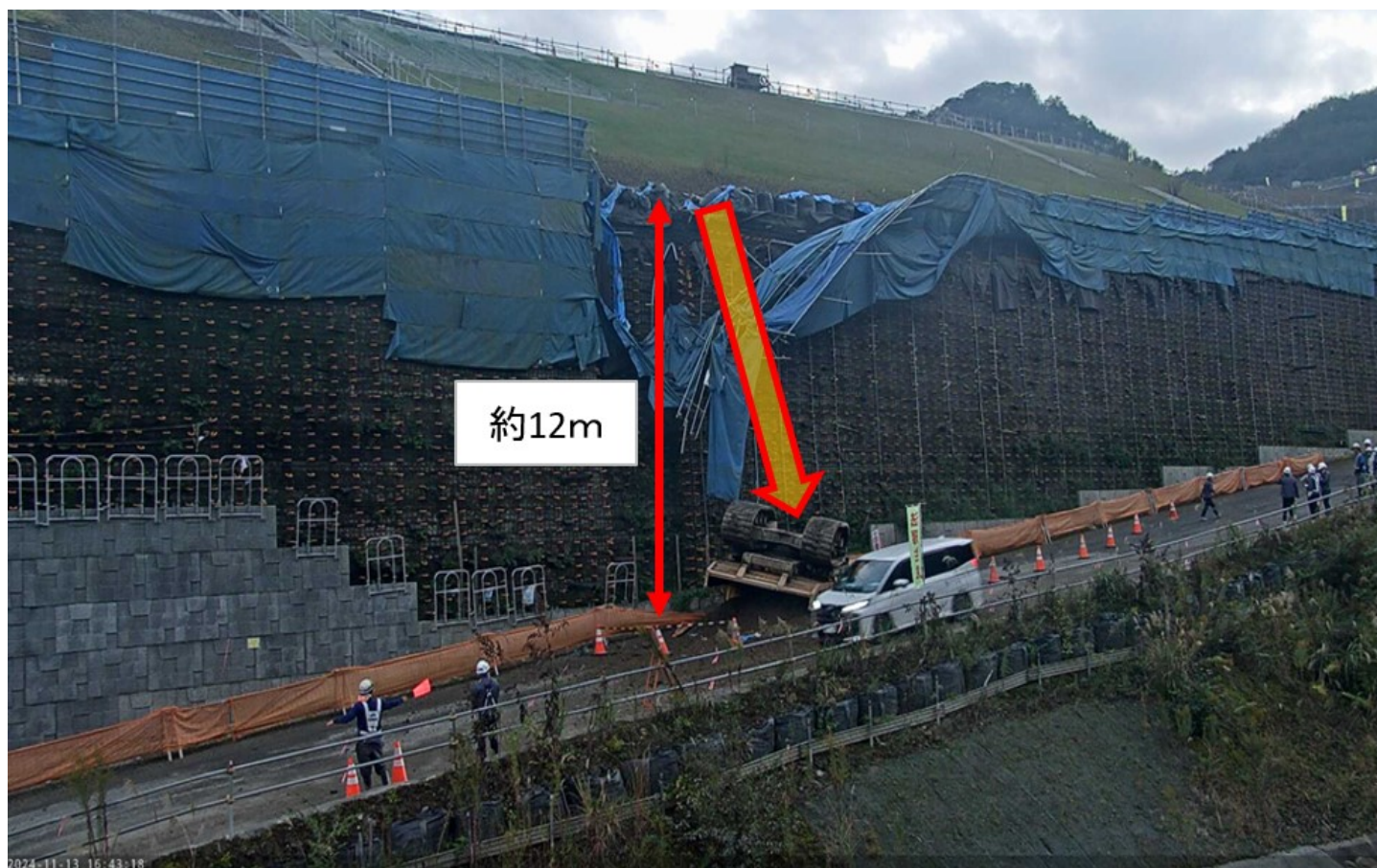
また、建設業を担う会社として、今後、こういった辛い災害を二度と発生させないために、各部門長は先頭に立ち、「人命尊重」、「人間尊重」という安全の本質を基本とした作業所運営が確実に展開されているか、改めて全設備を点検するとともに、関係者が一丸となって、死亡災害の撲滅に向けて意思統一を図ることを強く指示する。

以上

(墜落) キャリアダンプ運転中に補強土壁の天端から約12m墜落して死亡

◇ 発生日時：2024年11月13日（水）午後4:34分頃

◇ 被災者：建設機械運転工 61歳（所属2次）経験16年



【発生状況】

補強土壁上の走路上で、盛土材を運搬していたキャリアダンプが、補強土壁天端（高さ約12m）から墜落し、死亡した。

(機械関連) 高所作業車の作業台が急降下して、1名が死亡し、1名が休業

◇ 発生日時：2024年11月16日（土）午後4:03分頃

◇ 被災者： A:防水工 63歳（所属2次）経験34年5ヶ月（一人親方）（死亡）
B:防水工 52歳（所属2次）経験28年5ヶ月（一人親方）



【発生状況】

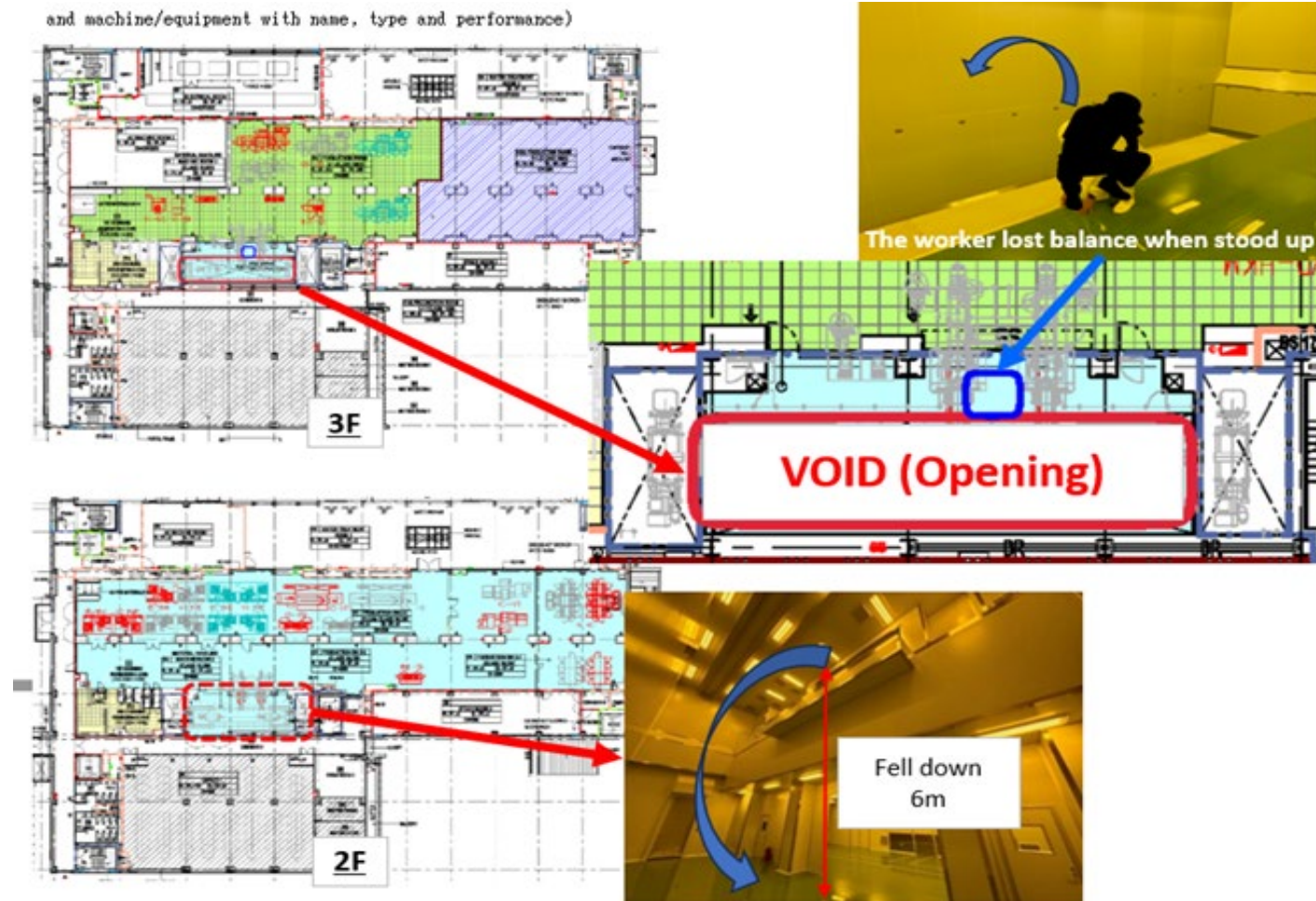
得意先構内の研修棟において、高所作業車（スカイマスターSK27A）を使用し、高さ12～27m付近の外壁目地シール打替作業後の、マスキングテープ除去作業中、高さ27m付近において高所作業車の作業台の向きを回転させたところ、突然、4段ブームの内の上部2段のブーム（L≒10.8m）が、落下するように順番に縮まり、地上16m付近で作業台が急停止した。

その衝撃で、作業員Aが作業台の外に投げ出され、胴ベルト型安全帯に繋がった状態で宙づりとなり死亡した。また、作業員Bは作業台内で強く身体を打ち付け、左大腿骨、右足、肋骨(複数)を骨折した。

(墜 落) 防水工が床端部から約6m墜落して死亡

◇ 発生日時 : 2024年11月20日 (水) 午後14:15分頃

◇ 被災者 : 防水工 45 歳 (所属 1次) 経験 13年



【発生状況】

クリーンルーム内の吹抜に接した床端部で、シールの残工事をするためマスキングテープ貼り作業中、吹抜に対して後ろ向きで作業しているところを当社担当者に注意され、立ち上がった時にバランスを崩して約6m墜落した。(被災者はヘルメット、安全帯未着用)